

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|----|----------------|
| ○事業所名 | ニコたま | | |
| ○保護者評価実施期間 | 令和6年 11月 27日 | | ～ 令和7年 12月 28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 34 | (回答者数) 33 |
| ○従業者評価実施期間 | 令和6年 12月 1日 | | ～ 令和6年 12月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 7 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年 2月 17日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 保護者様も療育に参加していただける「親子療育」の実施 | ・年少児までを対象に親子療育を実施し、お子様の得意なこと・苦手なことを見つけ、お子様との関わり方のポイントを見つけていく。 | ・親子療育内で、座談会などの保護者が交流できる機会を設け、子育ての情報交換や悩みを共有しながら、家族をサポートしていく。 |
| 2 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を確保している。 | ・月1回の部門内研修に参加したりそれぞれの資格に合わせた研修等に参加している。 | ・今後もそれぞれの資格や経験年数に合わせた研修等に参加し、自己研鑽していきながら、お子様の発達を促したり保護者様のご要望等にお答えできるようにしていく。 |
| 3 | お子様が所属されている園との連携を取っている。 | ・保護者様のご要望に応じて園に訪問させていただいている。普段の保育の様子見させていただいたり情報等を共有したりしている。 | ・今後も定期的に園訪問等を行い、お子様の普段の様子等を把握し、ニコたまでの療育に活かしていき、お子様の成長をサポートできるようにしていく。 |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|--|
| 1 | 保護者同士の座談会や研修の機会が少ない。 | ・今年度は座談会の機会を持つことができた。しかし、回数としては少ないと感じる。 | ・保護者様のご要望もお聞きしながら、保護者様同士の交流の機会や研修の機会を持ち、ご家族と一緒に学んだり情報を共有したりしていく。 |
| 2 | 中庭等で遊べるスペースが少ない。2階へ上がる階段が危ない。 | ・中庭がないため2階のテラスで砂場遊びやプール遊びを行っている。2階へ上がる階段は低年齢のお子様には高さがあり昇り降りの際には注意が必要な状況にある。 | ・安全面に配慮しながら環境等が整えられるように職員間で検討していく。 |
| 3 | | | |